

2017(平成29)年度予算書 概要 (2017年4月1日~2018年3月31日)

1. 2017(平成29)年度は、一般会計と3つの特別会計(出版部会計、災害支援会計、支部会計)で構成します。これら4つの会計を総括表にまとめて、法人全体の収支予算を示しています。

2. 今年度の法人全体の当期収入額が約10,826万円、当期支出額が約11,815万円です。これにより、今年度の総事業費は約989万円の赤字予算となります。

ただし、前期までの繰越金が計上されていますので、次期繰越金額は約6,327万円の黒字を計上することになります。その多くの繰越金は、支部会計に計上されています。

各会計別の収支を見ても、一般会計では寄付金や協賛金の収入増額を見込み、何とか収支ゼロをめざします。次に出版会計ですが、今年度は「抗てんかん薬ポケットブック」改訂第6版を昨年度末に発行しましたので、一般会計に黒字分を繰り入れできるほどの収入増をめざしますが、まずは収支ゼロが最低限の達成目標です。また、昨年度は4月に「平成28年熊本地震」が発生し九州地方に被害が生じ、協会も災害支援金の募金と被災地への支援金交付を行いました。そのため災害支援会計にうごきが生まれましたが、今年度については現時点では災害支援会計の予算は計上していません。もちろん、あって欲しくはありませんが、万一何らかの災害が発生し被害が生じる事態となった際には、理事会にて補正予算を組み、災害支援会計がうごくこともあります。

3. 「会員1万人キャンペーン」を昨年度で終了しましたが、安定した財源の獲得をめざし今年度はてんかん運動の中期見直しを行います。会費のあり方や収入に見合った組織規模と活動の展開などを外部から有識者の協力も受けて検討します。まずは、今年度の会費額が大きく減少しないよう、全国でさまざまな啓発活動等に取り組みます。

法人本部では、長年支援を受けていたJKA(旧自転車振興会)からの競輪補助事業がついに終了してしまうなど民間助成金削減の影響もあり、財政が大きな危機を迎えています。会費に依存する活動はできませんので、てんかん基礎講座の受講者拡大、「波」誌面や専用ホームページなどへの協賛広告の募集などにも、積極的に取り組みます。また、「抗てんかん薬ポケットブック」の改訂版を発行しましたので、これをきっかけに出版部の売上げ増も目指します。

支出については、事業費はもちろんですが固定費用の大幅な見直しにも取り組みます(理事会開催費、事務所経費、人件費、など)。加えて、てんかん月間(10月)や世界てんかんの日記念イベント(2月)に取り組み、広く社会にアピールをすることで、公益法人として意義のある寄付金募金活動を、協賛企業などの理解も得ながら、さらに進めて行きます。

なお支部会計ですが、今年度だけで約989万円の支出超過を予定しています。これは、公益法人として内部留保額の適正化を図ることから、これまで蓄積してきた資金を新たな公益活動を行うことで使用するという、本来求められている活動を予定している結果です。

●公益社団法人日本てんかん協会●

正味財産増減予算書

平成 29年 4月 1日から平成 30年 3月 31日まで

[単位:円]

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,000	2,000	0
特定資産運用益	3,000	3,000	0
受取入会金	429,000	508,000	△ 79,000
受取会費	29,260,000	29,380,000	△ 120,000
事業収益	17,605,000	22,043,000	△ 4,438,000
受取補助金等	15,072,000	20,636,000	△ 5,564,000
受取負担金	13,665,000	9,901,000	3,764,000
受取寄附金	6,636,000	7,584,000	△ 948,000
受取協賛金	25,130,000	24,228,000	902,000
雑収益	461,000	3,564,000	△ 3,103,000
経常収益計	108,263,000	117,849,000	△ 9,586,000
(2) 経常費用			
事業費	114,400,070	123,256,820	△ 8,856,750
管理費	3,754,930	200,180	3,554,750
経常費用計	118,155,000	123,457,000	△ 5,302,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,892,000	△ 5,608,000	△ 4,284,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,892,000	△ 5,608,000	△ 4,284,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,892,000	△ 5,608,000	△ 4,284,000
一般正味財産期首残高	73,168,000	88,274,692	△ 15,106,692
一般正味財産期末残高	63,276,000	82,666,692	△ 19,390,692
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	63,276,000	82,666,692	△ 19,390,692